

H.A.M.A.木綿庵(ゆうあん) 所蔵資料一覧「綿のライブラリー」 2021. 11. 19現在

内容分類	a栽培の歴史、b綿業の歴史、c中近世の綿業、d近代以降の紡績業、e機織り、f植物染め、g各地の取り組み、h各地の織り物、i植物としての綿(品種)、j加工技術、k栽培技術、l繊維としての綿、m大和機、n大和木綿(大和緋)、oその他、p推薦図書(資料)	種別	編著者	書名、タイトル	発行人	シリーズ名、掲載誌	初版	所蔵本発行人	備考	
a b d	i	ア A001	書籍	農業経営研究会	日本棉作要説	葦葉新報社	1919	1919	発行年奥付は大正8年	
b c	h	ウ C001	論文	柳田国男	女性と歴史	民間伝承の会	1936	1936	発行年奥付は昭和11年	
a b d	g i j k	ア A002	書籍	三原新三	棉花学	有朋堂書店	1920	1920	発行年奥付は大正9年	
d	j	ア A003	書籍	齋藤俊吉、大住吾八	綿紡織	早稲田大学出版部	1921	1921	発行年奥付は大正10年	
b c d e	g h	n	ア A004	書籍	田中清太郎	大和木綿沿革史	1928	1928	発行年は昭和3年か?。奥付に発行年の記載なし。	
b d	i k	ア A005	書籍	財団法人東亜経済調査局	本邦における棉花の需給	財団法人東亜経済調査局	1932	1932	発行年奥付は昭和7年	
a	g i k	ア A006	書籍	幡原隆治	日本棉花栽培法	丸山舎	1934	1934	発行年奥付は昭和9年	
b d		ア A007	書籍	絹川太一	本邦綿絲紡績史第1巻	原書房	1937	復刻1990	明治百年史叢書387	
b d		ア A008	書籍	絹川太一	本邦綿絲紡績史第2巻	社団法人日本綿業倶楽部	1937	1937	発行年奥付は昭和12年、	
d	g	o	ウ C002	論文	北井直樹	郡山紡績の設立と経営動向	2014	2014	『奈良歴史研究』81号	
b c e	h	ア A009	書籍	柳田国男	木綿以前の事	創元社	1938	1938	発行年奥付は昭和13年	
b d		ア A010	書籍	三瓶孝子	日本綿業発達史	慶応書房	1941	1941	発行年奥付は昭和16年	
	i j	ア A011	書籍	日本紡績協会統計分科会	棉花から織物まで	日本紡績協会	1949	6版1958	初版発行年奥付は昭和24年	
b d		ア A012	書籍	名和統一	日本紡績業の史的分析	潮流社	1949	1949	発行年奥付は昭和24年	
d		ア A013	書籍	飯島暢司	日本紡績史	創元社	1949	1949	発行年奥付は昭和24年	
a b d e	g	o	ア A014	書籍	岩波書店編集部	木綿	岩波書店	1950	1版6刷1956	岩波写真文庫第1巻
d	i j	p	ア A015	書籍	財団法人日本綿業振興会	もめんのおいたち	1956	改訂版2001	初版発行年奥付は昭和31年	
f		ア A016	書籍	西山虎一	三訂 染色の理論と技法	家政教育社	1965	3訂1974	初版発行年奥付は昭和40年	
a b d		ア A017	書籍	小西平一郎ほか	綿花百年(上、下)	社団法人日本棉花協会	1969	1969	発行年奥付は昭和44年	
b	o	ア A018	書籍	吉村武夫	綿の郷愁史	東京書房社	1971	1971	発行年奥付は昭和46年	
b d		ア A019	書籍	高村直助	日本紡績業史序説(上)	塙書房	1971	1版3刷1980		
e f	h	ア A020	書籍	吉田光邦	きれ 日本の染めと織り	主婦の友	1975	1975	発行年奥付は昭和50年	
f		ア A021	書籍		草木染 日本の風土が育てた手作りの色	泰流社	1975	1975	発行年奥付は昭和50年	
a b c	g h i k	o p	ア A022	書籍	岡光夫ほか校注	綿園要務ほか	1977	1980	初版発行年奥付は昭和52年	
e f		ア A023	書籍	郷江勤之助	藍染と唐草模様	中日出版社	1978	再版2001	初版発行年奥付は昭和53年	
b c d e	g	i	D001	資料	天理市史編さん委員会	『改訂天理市史』第2巻所収文書	1977	1977	発行年奥付は昭和53年	
a b c e	g i j k	o	ア A024	書籍	岡光夫校注	家業伝一木下清左衛門	1978	1978	発行年奥付は昭和53年	
c	k	ア A025	書籍	飯沼二郎校注	広益国産考	社団法人農山漁村文化協会	1978	1版10刷1994		
	j k	ア A026	書籍	青木國夫解説	機織業編・木棉製作弁	恒和出版	1979	1979	発行年奥付は昭和54年	
b c	g	ア A027	書籍	武部善人	河内木綿史	吉川弘文館	1981	1981	発行年奥付は昭和56年	
b c		ア A028	書籍	小野晃嗣	日本産業発達史の研究	法政大学出版局	1981	1981	叢書・歴史学研究	
b c	g h j k	o	ア A029	書籍	谷山正道ほか校注	山本家百姓一切有近道ほか	1982	1982	発行年奥付は昭和57年	
b e f	h	p	ア A030	書籍	福井貞子	木綿口伝	1984	初版3刷1985		
f		ア A031	書籍	山崎青樹	草木染・木綿の染色	美術出版社	1984	初版5刷1990		
a b e		o	ア A032	書籍	沢村東平	近代朝鮮の棉作綿業	1985	1985	朝鮮近代史研究双書1	
a b	h	ア A033	書籍	武部善人	日本木綿史の研究一河内木綿との関連	吉川弘文館	1985	1985		
e		ア A034	書籍	山崎青樹	草木染 染料植物図鑑	美術出版社	1985	1版7刷1990		
f		ア A035	書籍	宮津潔、山中泰子	織機をつくる	大月書店	1985	1988		
a b e f	i k	p	ア A036	書籍	大野素雄ほか	はじめての綿づくり	1986	5版2000	財団法人日本綿業振興会監修	
f		ア A037	書籍	山崎青樹	続 草木染 染料植物図鑑	美術出版社	1987	1版3刷1990		
d	i k	ア A038	書籍	馬場耕一	コットンの世界	財団法人日本綿業振興会	1988	1988	発行年奥付は昭和63年	
b c e	g h	ア A039	書籍	田畑美穂	松阪もめん覚え書一糸へん伊勢風土記	中日新聞本社	1988	再版1997	再版奥付発行年は平成9年	
a b		ア A040	書籍	武部善人	綿と木綿の歴史	御茶の水書房	1989	新装本1997		
a b		p	ア A041	書籍	永原慶二	新・木綿以前のこと	1990	1990	中公新書963	
d	i j	o	ア A042	書籍	日輝	なぜ木綿―綿製品の商品知識	1994	1994		
a	g	k	ア A043	書籍	宮本誠	奈良盆地の水と土	1994	1994		
f		ア A044	書籍	吉岡幸雄、福田伝士	自然の色を染める一家庭でできる植物染	紫紅社	1996	初版3刷2005		
e	g h j	p	ア A045	書籍	佐貫尹、佐貫美奈子	木綿伝承―手紡ぎ手織り入門	1997	1997	発行年奥付は平成9年	
f		ア A046	書籍	山崎青樹	糸染・浸し染の基本	美術出版社	1997	1997		
a	f i j k	p	ア A047	書籍	日輝	ワタの絵本	1998	初版19刷2007		
d		ア A048	書籍	岩崎公弥	近世東海綿作地域の研究	大明堂発行	1999	1999	発行年奥付は平成11年	
e	g h	ア A049	書籍	京都造形芸術大学	織を学ぶ一綴織の基礎から絹織物まで	角川書店	1999	1999	発行年奥付は平成11年	
e	h	ア A050	書籍	佐貫尹、佐貫美奈子	高機物語―日本の手織り高機	芸沖堂	2002	2002		
b c		ア A051	書籍	永原慶二	宇麻・綿・木綿の社会史	吉川弘文館	2004	2004		
		o	ア A052	書籍	加茂甚作	タオルひとすじ	2005	2005	大阪府泉南地域の綿業	
e	g h j	ア A053	書籍	佐貫尹	綿・木綿伝承―先人に学ぶ手わざと心	染織と生活社	2009	2009		
e f		i	B002	図録	京都国立博物館	日本の染織 技と美	1985	1985	発行年奥付は昭和60年	
e		ア A054	書籍	馬場さきみ、彦根愛	手織り工房	グラフ社	2009	2009	発行年奥付は平成21年	
f		ア A055	書籍	真輪直子	草木染め大全	誠文堂新光社	2010	初版4刷2013		
f		ア A056	書籍	吉岡幸雄	よしおか工房に学ぶ はじめての植物染	紫紅社	2011	2011		
a	g	o	ア A057	書籍	エリック・オルセナ	コットンをめぐる世界の旅	2012	2012	副題「綿と人間の温かな関係、冷酷なグローバル経済	
e f g h		ア A058	書籍	萩原健太郎	染めと織り	グラフィック社	2012	2017	久野恵一監修	
e f		ア A059	書籍	中江克己	日本の伝統染織事典	東京堂出版	2013	2013		
g	o	ア A060	書籍	松下隆	参加体験から始める価値創造	同友館	2014	2014	副題「綿花栽培に学ぶコトづくりマーケティング	
e	h	m	ア A061	書籍	植村和代	織物	2014	2014	シリーズものとお人間の文化史169	

e	A062	書籍 陸山はるみ	ダンボール織りテクニクBOOK	誠文堂新光社	2016	2016		
f	A063	書籍 佐藤麻陽	草木染めレッスン帖ーキッチンでできる	ブティック社	2017	2017		
g h	o	I B003 図録 月ヶ瀬奈良晒保存会	奈良さらし	奈良市教育委員会	1985	改訂版2007	改訂版発行年奥付は平成19年	
e g h	イ	B004 図録 兵庫東西臨市郷土資料館	耕	西脇市郷土資料館	1986	1986	発行年奥付は昭和61年	
b c e f g h k	イ	B005 図録 東大阪市立郷土博物館	もめんいろいろ	東大阪市立郷土博物館	1986	1986	発行年奥付は昭和61年	
a b e g h i j k	o p	A064 書籍 森和彦、松下隆ほか	棉	社団法人農山漁村文化協会	2019	2019		
j	エ	D002 資料 丹羽正行	丹羽正行氏による綿打ち関連資料	丹羽正行	2018	2018		
a b c d e g h	イ	B006 図録 大阪府泉大津市立織編館	泉大津と木綿	泉大津市立織編館	1994	1994		
b c e f g h k	イ	B007 図録 東大阪市立郷土博物館	かわもめん	東大阪市立郷土博物館	1994	1994	発行年奥付は平成6年	
c e f g h	n	イ	B008 図録 奈良県立民俗博物館	大和がすりー郷土に育まれた染織	奈良県立民俗博物館	1995	1995	発行年奥付は平成7年
e	o	イ	B009 図録 近つ飛鳥博物館	まつるかたちー古墳・飛鳥の人と神	大阪府立近つ飛鳥博物館	1997	1997	
e g j	イ	B010 図録 愛知県春日井市教育委員会	春日井の機織り	春日井市教育委員会	1998	1998	発行年奥付は平成10年	
e g j	イ	B011 図録 大阪府八尾市立歴史民俗資料館	河内の手織り機	八尾市教育委員会	2001	2001		
e g h j k	イ	B012 図録 愛知県知多市歴史民俗博物館	知多もめんー手織りの時代	知多市歴史民俗博物館	2001	2001		
b c g	ウ	C003 論文 朝倉 弘	近世初期の大和の綿作について	京都大学文学部語学学会	1959	1959		
b d g	n	ウ	C004 論文 菊浦重雄	明治期の大和木綿の資料(Ⅰ)ー藤田孫太郎、三浦菊治に関して	東洋大学	1960	1960	
b d g	n	ウ	C005 論文 菊浦重雄	明治期の大和木綿の資料(Ⅱ)ー大和木綿近代化の基礎資料	東洋大学	1961	1961	
b c g	ウ	C006 論文 森 杉夫	近世河内の綿作	布施市役所	1963	1963	発行年奥付は昭和38年	
a b c d g h k	o	イ	B013 図録 大阪府八尾市立歴史民俗資料館	河内の綿作りと木綿生産	八尾市教育委員会	2002	2002	
b d g	ウ	C007 論文 菊浦重雄	近代的紡績ー豊井紡績所について	東洋大学	1964	1964		
b d	ウ	C008 論文 田村正夫	明治前期における綿織物業に関する一考察	歴史地理学会	1969	1969		
e h	イ	B014 図録 愛知県豊田市民芸館	三河木綿	豊田市民芸館	2002	2002	発行年奥付は平成14年	
b c d g	ウ	C009 論文 菊浦重雄	幕末・明治期の綿作・綿織物の動向(Ⅰ)ー大和の綿作の場合	東洋大学	1972	1972		
b c d g	n	ウ	C010 論文 菊浦重雄	幕末・明治期の綿作・綿織物の動向(Ⅱ)ー大和の綿織物について	東洋大学	1972	1972	
b c d g	ウ	C011 論文 菊浦重雄	幕末・明治期の綿作・綿織物の動向(Ⅲ)ー明治期の農産物生産と地域性の関連で	東洋大学	1973	1973		
b c d g	ウ	C012 論文 菊浦重雄	幕末・明治期の綿作・綿織物の動向(Ⅳ)ー明治期の農産物生産と地域性の関連で	東洋大学	1973	1973		
b c d g	ウ	C013 論文 菊浦重雄	幕末・明治期の綿作・綿織物の動向(Ⅴ)ー大和の幕末・明治期の農業経営との関連で	東洋大学	1974	1974		
c e g h	n r	イ	B015 図録 奈良県立民俗博物館	大和もめん	奈良県立民俗博物館	2003	2003	発行年奥付は平成15年
b d e g h j	ウ	B016 図録 京都府立山城郷土資料館	相楽木綿ー南山城の木綿と綿作	京都府立山城郷土資料館	2004	2版2009		
a b c	ウ	C014 論文 角山幸洋	木綿のある衣生活	文化出版局	1979	1979		
b c g	ウ	C015 論文 徳永光俊	近世大和の田畑輪換ー近世畿内農業生産力分析の一視点	日本史研究会	1979	1979		
e g h	n r	イ	B001 図録 天理大学附属天理参考館	大和もめん	天理大学出版部	1981	1981	発行年奥付は昭和56年
b c g	ウ	C016 論文 谷山正道	近世大和における綿作・綿加工業の展開	広島大学	1983	1983		
e g h	m	ウ	C017 論文 植村和代	大和の傾斜高機について(Ⅰ)	帝塚山短期大学	1989	1989	発行年奥付は平成元年
b c g	ウ	C018 論文 森本寛	織豊期における大和の綿作と綿織の流通ー高市郡四条・同郡今井を中心として	同朋舎出版	1989	1989		
e g j m	ウ	C019 論文 横山浩子	当館所蔵の傾斜高機ーいわゆる大和機について	奈良県立民俗博物館	1990	1990		
e g h m	ウ	C020 論文 植村和代	大和の傾斜高機について(Ⅱ)	帝塚山短期大学	1991	1991	発行年奥付は平成3年	
e g j m	ウ	C021 論文 横山浩子	大和の傾斜型高機ー当館の所蔵資料から	奈良県立民俗博物館	1993	1993		
e h	ウ	C022 論文 山田和夫	河内の下機の復元製作と機織りの実践的研究	八尾市教育委員会	1998	1998		
e h	ウ	C023 論文 寺本郁子	河内地方の復元下機による機織りの実践的研究	八尾市教育委員会	1998	1998		
g i k	エ	D003 資料 信州大学	信州大学繊維学部附属農場関連資料	信州大学繊維学部	2018	2018		
b c e g h k	イ	B017 図録 大阪府八尾市立歴史民俗資料館	河内木綿ー歴史と資料	財団法人八尾市文化財調査研究会	2007	2007	発行年奥付は平成19年	
b c e g h k	イ	B018 図録 東大阪市立郷土博物館	綿作りの四季	東大阪市立郷土博物館	2009	2009	発行年奥付は平成21年	
e f g h	イ	B019 図録 奈良県葛城市歴史博物館	染と織ー藍・木綿	葛城市歴史博物館	2010	2010	発行年奥付は平成22年	
f	イ	B020 図録 山形県紅花生産組合連合会	べにばなー時代をこえ山形を彩る虹の色	山形県産業経済部観光振興室	2012	2012	発行年奥付は平成24年	
e g h	イ	B021 図録 兵庫県西脇市郷土資料館	播州織の研究	西脇市郷土資料館	2013	2013	発行年奥付は平成25年	
b c e g h k	イ	B022 図録 大阪府堺市立歴史民俗資料館	河内木綿ー綿から木綿ができるまで	公益財団法人八尾市文化財調査研究会	2013	2013	発行年奥付は平成25年	
b c e g h k	ウ	C024 論文 李 熙連伊	「河内木綿観と子の体験学習会」の取り組みについて	八尾市教育委員会	2002	2002		
d	ウ	C025 論文 中島 茂	児島・井原の繊維産業	吉備人出版	2007	2007	山陽学園大学・山陽学園短期大学2007年公開講座の講演録	
j	o	イ	B023 図録 長谷川淳一	杼の実測図集ー平成25年度国庫補助事業	長谷川杼製作所	2013	2013	発行年奥付は平成25年
e g h j k	イ	B024 図録 愛知県知多市歴史民俗博物館	知多木綿 織りの技術 4訂版	知多市歴史民俗博物館	2015	2015	発行年奥付は平成25年	
e j	o	ウ	C026 論文 澤田絹子	中国の苧麻織物を訪ねて	日本織物文化研究会	2007	2007	
e g h k	イ	B025 図録 NPO法人 ザ・ビーブル	オーガニックコットン栽培マニュアル	NPO法人 ザ・ビーブル	2015	2015		
b c g h	ウ	C027 論文 李 熙連伊	八尾・植田家に伝わった河内木綿	関西大学ならわい・大阪文化遺産学研究会センター	2007	2007	地域連携企画第2弾 八尾安中新田植田家の文化遺産	
k	イ	B026 図録 NPO法人 ザ・ビーブル	オーガニックコットン栽培マニュアル	NPO法人 ザ・ビーブル	2015	2015		
j	o	イ	B027 図録 長谷川淳一	杼づくりに見る西陣の伝統ー平成26年度国庫補助事業	長谷川杼製作所	2015	2015	発行年奥付は平成27年
e h	イ	B028 図録 大阪府堺市博物館	堺織通ものがたり	堺市博物館	2017	2017	発行年奥付は平成29年	
e g h	イ	B029 図録 大阪府八尾市立歴史民俗資料館	河内木綿ー河内から近江、そして最上へ	公益財団法人八尾市文化財調査研究会	2017	2017		
k	イ	B030 図録 NPO法人 ザ・ビーブル	みんな育てよう！オーガニックコットンー教育プログラムとしてのコットン栽培	NPO法人 ザ・ビーブル	2017	2017		
j	o	イ	B031 図録 長谷川淳一	創作の世界を支える伝統の技ー杼づくりに関する織物産業の変遷ー平成28年度国庫補助事業	長谷川杼製作所	2017	2017	発行年奥付は平成29年
e	イ	B032 図録 原始機研究会	原始機を学ぼう	原始機研究会	2018	2018		
k	o	イ	B033 図録 全国コットンサミットin福島いわき実行委員会	全国コットンサミットin福島いわき 事業報告書	全国コットンサミットin福島いわき実行委員会	2018	2018	
b g i k	イ	B034 図録 往生院民具供養館	民具歳時記ー河内木綿栽培日写	往生院民具供養館	2018	2018	発行年奥付は平成30年	
j	o	イ	B035 図録 長谷川淳一	杼づくりに見た西陣の盛衰ー平成29年度国庫補助事業	長谷川杼製作所	2018	2018	発行年奥付は平成30年
e G	o	イ	B036 図録 天理大学附属天理参考館	台湾平埔族のものがたり	天理ギャラリー	2019	2019	
e g	ウ	C028 論文 吉田真一郎	晒布産地における苧麻糸と大麻糸の使い分け	日本織物文化研究会	2009	2009		
e h	ウ	C029 論文 李 熙連伊	河内の機織りに関する研究ー刀杼について	八尾市教育委員会	2013	2013	発行年奥付は平成25年	
b c g	ウ	C030 論文 谷山正道	安永期大和の綿国語をめぐってー研究の軌跡と新出史料の紹介	帝塚山大学	2013	2013	発行年奥付は平成25年	
b c g	o	イ	B037 論文 谷山正道	幕末大和国における特産物の調査についてー「大和国奈良町・在方産物類其外共一ヶ年売出高取調書付」の紹介	帝塚山大学	2015	2015	発行年奥付は平成27年
e g h	m	イ	B037 図録 相楽木綿伝承館	相楽木綿10年の物語	相楽木綿伝承館	2019	2019	
e g h	o	イ	B038 図録 新潟潟十日町市博物館、近世麻布研究所	四大麻布ー越後編、奈良晒、高宮布、越中布の糸と織り	十日町市博物館、近世麻布けんきゅうじょ	2012	2012	

	f	ア A065	書籍 高木明子	型染	マコー社	趣味のぎやらりい	1987	再版1990	再版奥付発行年は平成2年					
a	i	エ D004	資料 平凡社	世界有用植物事典-「ワタ属」P494-498	平凡社		2002	2002	オンデマンド版					
a	i	エ D005	資料 朝日新聞社	朝日百科 植物の世界3 「ワタの伝播」JP32	朝日新聞社		1997	1997						
a	i	エ D006	資料 朝日新聞社	朝日百科 植物の世界7 「ワタ」P77-79	朝日新聞社		1997	1997						
a	i	エ D007	資料 朝日新聞社	朝日百科 植物の世界8 「植物繊維の構造と利用」P158-159	朝日新聞社		1997	1997						
b	o	g h	エ D008	資料 奈良県史編集委員会	綿織物業の地域形成、奈良晒、絞物業	名著出版	『奈良県史』第1巻 地理一地域誌・景観 P339-350	1985	1985	発行年奥付は昭和60年				
c	o	g h	エ D009	資料 大和タイムス	農村の衣料	大和タイムス社	『大和百年の歩み』社会・人物編 P287-289	1972	1972	発行年奥付は昭和47年				
c	o	g h	エ D010	資料 大和タイムス	大和木綿、豊井紡績所	大和タイムス社	『大和百年の歩み』政経編 P285-295	1970	1970	発行年奥付は昭和45年				
b	c	e	g h	エ D011	資料 天理市史編さん委員会	近世の農業？	天理市	『改訂天理市史』(上) P288-294, 399	1976	1976	発行年奥付は昭和51年。天理地域の綿の生産量に関する記述			
b	d	e	g h	エ D012	資料 天理市史編さん委員会	女の仕事-機織、染め	天理市	『改訂天理市史』(下) P299-338	1976	1976	天理地域の機織りに関する記述			
b	d	e	g h	エ D013	資料 天理市史編さん委員会	賃機織り	天理市	『改訂天理市史』(下) P339-340	1976	1976	天理地域の賃機織りに関する記述			
b	d	e	g h	ウ C032	論文 徳田陽子	農家の夜なべ仕事について-夜なべの地域的概要の覚書	奈良県立民俗博物館	『奈良県立民俗博物館紀要』第6号	1982	1982	奈良県内の副業としての糸紡ぎ、機織りの実態			
	f	h	j	ウ C033	論文 竹内晶子	河内木綿の観察	近畿民具学会	『近畿民具』第6号	1982	1982				
b		g	j	ウ C034	論文 角山幸洋	「綿打具」について	近畿民具学会	『近畿民具』第2号	1978	1978	綿打ち弓についての詳細な研究			
e	g	h	o	ウ C035	論文 井之本 泰	丹後のフジ・シナ・アサ	近畿民具学会	『近畿民具』第6号	1982	1982				
b	e	g	h	o	ウ C036	論文 角山幸洋	『耕織図』をたどる	近畿民具学会	『近畿民具』第6号	1982	1982			
b	e	g	h	o	ウ C037	論文 小谷方明	『河内名所図会』に見る木綿	近畿民具学会	『近畿民具』第6号	1982	1982			
e	g	j	o	ウ C038	論文 角山幸洋	綿織具の分布	近畿民具学会	『近畿民具』第9号	1985	1985	綿織機についての詳細な研究			
e	g	h	o	ウ C039	論文 芳井敬郎	奈良晒布の機織の変遷-技術伝承よりのアプローチ	奈良県立民俗博物館	『奈良県立民俗博物館研究紀要』第1号	1977	1977				
b	d	e	g	h	j	n	ウ C040	論文 芳井敬郎	大和耕の技術	奈良県立民俗博物館	『奈良県立民俗博物館研究紀要』第2号	1978	1978	
e	g	h	o	ウ C041	論文 芳井敬郎	民間紡織技術とその用具(1)-アサ・フジを中心として	奈良県立民俗博物館	『奈良県立民俗博物館研究紀要』第3号	1979	1979				
e	g	h	j	n	ウ C042	論文 芳井敬郎	大和耕の文様と技法	奈良県立民俗博物館	『奈良県立民俗博物館だより』IV-4	1978	1978			
e	e	j	o	ウ C043	論文 芳井敬郎	箆の製作技術	奈良県立民俗博物館	『奈良県立民俗博物館だより』V-3	1978	1978				
e	e	j	o	ウ D014	資料 平凡社	糸	平凡社	『大百科事典』第1巻P1105-1106	1984	1984				
a	e	j	k	エ D015	資料 飯沼二郎、堀尾尚志	ワタ作の農具	法政大学出版局	『ものと人間の文化史』第19巻「農具」JP148-155	1976	初版6刷1984				
e	g	h	j	ウ C044	論文 竹内晶子	紀州の紋羽織・再織	近畿民具学会	『近畿民具』第12号	1988	1988				
b	d		o	ウ C045	論文 伊藤広之	明治前期綿紡績業の展開-20番手綿糸生産の過程	近畿民具学会	『近畿民具』第6号	1982	1982				
a	b	c	g	o	ウ C046	論文 寒川伸彦	紀州・美山村の藤布織り	近畿民具学会	『近畿民具』第8号	1984	1984			
a	b	c	g	o	ウ C047	論文 岡村光展	近世後期の大和綿作に関する一考察	日本地理学会	『地理学評論』vol.48-5	1975	1975			
a	b	c	g	o	ウ C048	論文 谷山正道	元禄・享保期大和の綿織・木綿の流通構造-堀内長玄記の研究(1)	天理大学出版部	『天理大学学報』第169輯	1992	1992			
a	b	c	g	o	ウ C049	論文 奥田修三	近世大和の綿作について-畿内綿作におけるその地位	大阪歴史学会	『ヒストリア』第11号	1955	1955			
c	e	m	n	ウ C050	論文 植村和代	大和機-構造と機能	奈良学会	『奈良学研究』創刊号	1997	1997	発行年奥付は平成9年			
b	c	d	e	g	h	n	エ D016	資料 高橋隆博	関西大学出版部	『巡歴大和風物詩』P143-152	2010	2010		
e	e	j	o	ウ C051	論文 植村和代	大和機-傾斜織機の系譜	日本文化史学会	『日本史研究』第23号	1995	1995	発行年奥付は平成7年			
e	e	j	o	ウ C052	論文 前田 亮	機織りからみた日本文化	日本文化史学会	『日本史研究』第33号	2001	2001				
c	e	g	h	o	エ D017	資料 植村和代	奈良晒と大和機	帝塚山大学出版会	『奈良学研究の現在』P29-P44	2019	2019			
d				エ D018	資料 絹川太一	豊井紡績所	社団法人日本綿業倶楽部	『本邦綿絲紡績史』第2巻P327-367	1937	1937	発行年奥付は昭和12年			
a	b	e	f	i	j	k	p	ア A066	書籍 大石尚子、杉田比呂美	ワタの糸と布	一般社団法人 人山漁村文化協会	2018	2018	
a	b	g	i	j	k	o	ア A067	書籍 田畑 健	ワタが世界を変える	地湧社	2015	2015		
b	c			ウ C053	論文 浮田典良	江戸時代綿作の分布と立地に関する歴史地理学的考察	人文地理学会	『人文地理』1955年7巻4号	1955	1955				
a	d	g	o	ウ C054	論文 松下 隆	日本全国に広がる綿花作付と製品化への胎動と全国コットンサミット活動	一般社団法人 繊維学会	『繊維学会誌』2019年第75巻11号	2019	2019				
d	h	o	o	ウ C055	論文 森 和彦	コットンプロモーション-時流に逆らい、フォローの風を捉えて	一般社団法人 繊維学会	『繊維学会誌』2019年第75巻11号	2019	2019				
e	h	o	o	ウ C056	論文 富山弘基	現代に生きる古代布系の織物	日本織物文化研究会	『はた』第20号	2013	2013				
e	j	m	o	ウ C057	論文 前田 亮	織物学(3)-近代の技術へー	日本織物文化研究会	『はた』第20号	2013	2013				
e	j	m	o	ウ C058	論文 植村和代	履機と大和機-帝塚山大学織物研究室の教育と研究-	日本織物文化研究会	『はた』第20号	2013	2013				
e	h	j	n	ウ C059	論文 植村和代	奈良晒・河内木綿・大和耕	帝塚山大学工芸学会	『帝塚山工芸』第11号	2002	2002	発行年奥付は平成14年			
b	e	h	n	ウ C060	論文 横山浩子	近世-近代の木綿文化をリードした大和木綿	染織と生活社	『月刊染織 α』第274号	2004	2004				
b	e	h	n	o	ウ C061	論文 横山浩子	一世を風靡した大和耕の今昔	染織と生活社	『月刊染織 α』第181号	1996	1996			
e	h	m	o	ウ C062	論文 植村和代	傾斜織機の途切れた系譜-大和機の魅力	染織と生活社	『月刊染織 α』第173号	1995	1995				
a	i	k	o	ア A068	書籍 久保健一、秋田重男、大河内秀樹	棉・麻栽培法	朝倉書店	『新農業全書』第8冊	1951	1951	発行年奥付は昭和26年。「棉」の部分だけのコピー			
f				ア A069	書籍 木村光雄、道明美保子	自然を染める-植物染色の基礎と応用	木魂社		2007	2007				
d	e	j	l	o	ア A070	書籍 東京都立産業技術研究センター	素材・織物の基礎知識	工業調査会	2010	2010				
b	d	l	o	ア A071	書籍 日本繊維協議会	日本繊維産業史 - 総論篇、各論篇	繊維年鑑刊行会	1958	1958	発行年奥付は昭和33年				
b	d	l	o	ア A072	書籍 村山 高	世界綿業発達史	日本紡績協会	1961	1961					
b	d	l	o	ア A073	書籍 関 桂三	日本綿業論	東京大学出版会	1954	1954					
e	g	h	o	エ D019	資料 真岡木綿会館	真岡木綿会館・関連資料	真岡木綿会館	2020	2020	〒321-4305栃木県真岡市荒町2162-1				
c	g	h	o	エ D020	資料 天理市史	天理市内における綿作関連資料	天理市	『改訂天理市史』上、下ほか	1976	1976	賃機織り、夜なべ仕事などについて			
b	c	g	h	o	ウ C063	論文 浮田典良	江戸時代の大和-村落における耕地と綿作	日本地理学会	『地理学評論』vol.30-10	1957	1957			
e	g	h	o	エ D021	資料 真岡市史編纂委員会ほか	真岡木綿関連資料 - 栃木県真岡市-	真岡市、下館市、栃木県	『真岡市史』第7巻近世通史編	1988	1988	『栃木県史』、『下館市史』を含む			
c	g	h	o	ウ C064	論文 角埴内佑崇	河内木綿商人の在方組織	八尾市立歴史民俗資料館	研究紀要第18号	2007	2007				
e	g	h	o	イ B039	図録 新潟県十日町市博物館	織物 - 生産工程 -	十日町市博物館友の会	1983	1983	パンフレットの白黒コピー				
a	c	e	g	h	o	イ B040	図録 福岡県鞍手町歴史民俗資料館	木綿の一生	平成10年度企画展図録	1998	1998	パンフレットの白黒コピー		
e	g	h	o	イ B041	図録 京都府立丹後郷土資料館	藤織りの世界	京都府立丹後郷土資料館	特別展図録12	1981	1981	パンフレットの白黒コピー			
e	g	h	o	イ B042	図録 滋賀県東近江市能登川博物館	謎の近江上布に迫る - 見えてきた高宮布の実態 -	東近江市能登川博物館	第70回企画展図録	2007	2007	パンフレットの白黒コピー			
e	g	j	o	イ B043	図録 東大阪市立郷土博物館	はたおりの周辺	東大阪市立郷土博物館	1992	1992					
e	g	j	o	イ B044	図録 奈良県立民俗博物館	大和のはたおり具	奈良県立民俗博物館	平成元年特別テーマ展図録	1989	1989	パンフレットの白黒コピー			
e	g	h	o	イ B045	図録 滋賀県栗東市歴史民俗博物館	織りへのいざない - 木綿・麻・藤の紡織技術 -	栗東歴史民俗博物館	平成4年度企画展図録	1992	1992	パンフレットの白黒コピー			
e	f	g	h	j	o	イ B046	図録 原野農芸博物館(大阪府)	「天工開物」と日本の民具	原野喜一郎	1975	1975	パンフレットの白黒コピー、大阪府豊中市		
b	c	g	h	o	ウ C065	論文 岩崎公弥	明治期なら盆地における綿作車の地域差と灌漑条件との関係	愛知教育大学	『愛知教育大学研究報告』第47号	1998	1998	愛知教育大学学術情報リポジトリ AUE Repositoryからダウンロード可		
b	c	g	h	o	ウ C066	論文 岩崎公弥	西三河地域における近世綿作の地域的特色	日本地理学会	『地理学評論』vol.58-6	1985	1985			
b	c	o	ア A074	書籍 林 玲子	江戸問屋仲間の研究 - 幕藩体制下の都市商業資本-	御茶の水書房	1967	1967						

b c	o	ア A075 書籍 林 英夫	在方木綿問屋の史的展開 —近世の知多木綿問屋之内源助家を中心として—	塙書房	塙道書47	1965	1965	
b c	g	ウ C067 論文 服部美都里	和泉木綿街道 —一粒の綿もし死なば—	財団法人大阪府文化財センター	『大阪文化財研究』第30号 2006.11	2006	2006	
b c d	p	ウ C068 論文 岩崎公弥	近世綿作研究の動向と今後の課題	愛知教育大学	『愛知教育大学研究報告』第33号(社会科学編)	1984	1984	
c d	f g h	o	ア A076 書籍 守屋健郎	木綿の本	読光新聞社	1982	1982	
d	g	l	o	ア A077 書籍 名和統一	大同書院	1937	1937	
b d	g h	l	o	ア A078 書籍 服部之總、信夫清三郎	白揚社	1937	1937	
e	g h	o	エ D022 資料 天理大学附属天理参考館	天理ギャラリー	第85回、94回、118回、166回天理ギャラリー展図録より	1990	1990	
j	o	エ D023 資料 天理大学附属天理参考館	世界の民族衣装 — 企画展図録より —	天理大学出版部	第82回企画展図録『中国の風俗人形』より	2018	2018	
e	g j	イ B047 図録 東大阪市立郷土博物館	中国黄楊人形にみる「綿織り、綿打ち、糸紡ぎ、機織り」	東大阪市立郷土博物館	平成24年度特別展図録	2012	2012	
a	e f g h j k	エ D024 資料 染織と生活社	河内名所図会に描かれた道具	染織と生活社	『月刊染織 α』2006年6月号	2006	2006	
j	l	エ D025 資料 トヨタテクノミュージアム	和綿のすずめ	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館	産業技術記念館内の配付資料	2014	2014	
b	j	エ D026 資料 丹羽正行	糸、織物ができるまで	古式綿打ち保存会	『日本歴史大辞典』第9巻 P275-276	1975	1975	
a	c	g h	エ D027 資料 河出書房	河出書房	『有用植物分類学』P295-297	1957	1957	
a b	i	エ D028 資料 佐藤正己	『有用植物分類学』の「ワタ風」より	養賢堂	『万有百科大辞典』第19巻「植物」P686-687より	1984	1984	
a b	g h i	エ D030 資料 小学館	『万有百科大辞典』の「ワタ」より	小学館	『日本大百科全書』第24巻 P795-796	1988	1988	
b c	o	ウ C069 論文 小林章男	『日本大百科全書』の「ワタ」、「綿」より	日本織物文化研究会	『はた』第21号	2014	2014	
e	g h	m	ウ C070 論文 福岡佐江子	日本織物文化研究会	『はた』第23号	2018	2018	
e	g h j	o	ウ C071 論文 宮本八恵子	公益財団法人ましん地域文化財団	『多摩のあゆみ』第161号	2016	2016	
e f g h	ア C072 論文 社会喜代太郎	ア A079 書籍 京都書院	座繰りの流通と機能の進化	染織と生活社	『染色と生活』No.14 1976秋号	1976	1976	
e f g h	ア A080 書籍 日本民藝協会	ア A081 書籍 吉岡幸雄	琉球の芭蕉布	京都書院	『染織の美』第11号 1981初夏号	1981	1981	
e f g h	o	ウ C073 論文 奥村萬亀子	『染織の美』第11号 1981初夏号 特集「日本の餅」	日本民藝協会	『民藝』645号 2006年9月号 特集「丹波布」	2006	2006	
f	ア A082 書籍 奥村萬亀子	ウ C074 論文 横山浩子	丹波布	京都府立大学、京都府立女子大学短期大学部	『南山地域域学術調査報告』	1990	1990	
e	g h j	m	ウ C075 論文 高村直助	大和機 —大和の傾斜型高機—	奈良県立民俗博物館	『奈良県立民俗博物館だより』Vol.45 No.1 (通巻111号)	2020	2020
d	j	l	ウ C076 論文 高村直助	織維製品の事典	色染社	2008	2008	
e	g h	ア A083 書籍 角山幸洋	綿業史研究の成果と課題	日本産業技術史学会	『技術と文明』12巻1号(第22冊)	2000	2000	
e	g h	ウ C077 論文 大和恵子	綿織具の調査研究	関西大学出版部	2001	2001		
e	g h	ウ C078 論文 上野晶子	小倉織 — 江戸時代から愛された木綿織物	小倉織協議会	2015	2015	平成27年。	
e	g h	ウ C079 論文 大和恵子、上野晶子	綿手本に探る小倉織 — 染織の立場から —	北九州市立歴史博物館	『北九州市立歴史博物館研究紀要』第10号	2002	2002	
e	g h	ウ C080 論文 上野晶子、大和恵子	江戸製製作小倉織の技術的検証	北九州市立自然史・歴史博物館	『北九州市立自然史・歴史博物館研究報告』B類歴史第9号	2012	2012	
i	l	ウ C081 資料 農林水産省	館所蔵木綿地袴の調査報告 — 小倉織見本帖との比較を通して —	北九州市立歴史博物館	『北九州市立自然史・歴史博物館研究報告』B類歴史第12号	2015	2015	
i	ウ C082 論文 渡辺 斉	ウ D031 資料 農林水産省	先人の知恵を活かす — 和綿(アジア綿)は身体にやさしい素材	織維製品消費科学学会	『繊維製品消費科学』第47巻8号	2006	2006	
i	ウ D032 資料 Johnie N.Jenkins	ウ D033 資料 Johnie N.Jenkins	ワタ(陸地棉)の宿主情報	農林水産省	農林水産省消費安全局公式HP掲載PDF資料	2018	2018	
d	i	l	ウ C080 論文 日比 輝	5. 綿花	OECD	NBDCアーカイブ	1993	1993
d	ウ C081 論文 川勝平太	ウ C082 論文 川勝平太	ウ C083 論文 高村直助	実用面からみた綿織維の特性	一般社団法人繊維学会	『繊維学会誌』第62巻7号	2006	2006
d	ウ C082 論文 川勝平太	ウ C083 論文 高村直助	ウ C084 論文 平井良男	アジア木綿市場の構造と展開	社会経済史学会	『社会経済史学』第51巻1号	1985	1985
d	ウ C083 論文 高村直助	ア A085 書籍 奥村萬亀子	ア A086 書籍 山崎青樹	十九世紀末葉の木綿市場	横浜開港資料館	『横浜開港資料館紀要』第2号	1984	1984
d e	g h	o	ウ C084 論文 平井良男	綿業史研究の成果と課題	日本産業技術史学会	『技術と文明』第12巻1号	2000	2000
b c d	f	ア A087 書籍 柳田国男	京に「服飾」を読む	染織と生活社	1998	1998	平成10年。相楽木綿についての調査報告が掲載されている	
b c	ウ C085 論文 中岡哲郎	ア A088 書籍 北川一寿	教祖伝の時代と大和の綿作	天理教校	『天理教校論叢』第46号	2021	2021	
b c e	h	イ B048 図録 奈良県立民俗博物館	母と子の草木染ノート	美術出版社	1991	1991		
f	ア A089 書籍 角山幸洋	ウ C086 論文 高村直助	享保六年和州山辺郡三味田村乙木村付近地図を繞って	天理大学出版部	『ピプリア』第120号	2003	2003	
b c	イ B048 図録 奈良県立民俗博物館	ウ C087 論文 前田 亮	木綿以前の事	筑摩書房	『定本柳田国男集』第十四巻	1969	1969	
b d	ウ C088 論文 中岡哲郎	ア A090 書籍 山口之夫	かんたん染色 天然染料の手引き—今さら聞けない染色方法とそのひみつ	染織と生活社	2022	2022		
b d	j	ア A091 書籍 阿部武司	大和川水辺の民俗	奈良県立民俗博物館	平成9年度特別テーマ展	1997	1997	
a b c	h	ア A092 書籍 阿部武司	技術史の視点から見た日本の経緯	国際連合大学発行、東京大学出版会発売	『近代日本の技術と技術政策』	1986	1986	
b c d	h	ア A093 書籍 阿部武司	二千鍾紡績の蘇生	ミネルヴァ書房	『企業勃興—日本資本主義の形成—』	1992	1992	
	j	ア A094 書籍 阿部武司	綿織り車の種類と動作	日本織物文化研究会	『はた』第10号	2003	2003	
	j	ア A095 書籍 阿部武司	綿織具の調査研究	関西大学出版部	2001	2001		
	h	ア A096 書籍 阿部武司	河内木綿と大和川	清文堂	2007	2007		
	h	ア A097 書籍 阿部武司	日本綿業史 — 徳川期から日中開戦まで	名古屋大学出版会	2023	2023		

以上、2024年8月31日更新

1)、第166回「台湾平埔族」、第2回参考館企画展「東インドネシア王族」、81回参考館企画展「北米住民」

目

代の大和の綿作について

『大和町誌集』に基づく。

の様子を知ることができる。中谷氏提供資料